

黒潮流路を除いて0m深で「平年並」、100m以深で「やや低め～平年並」で推移
(令和4年9月の海況と今後の予測)

1 海洋観測結果 (9/5～8: 調査船「いばらき丸」)

- 水深別水温図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました。
- 水温は0m深で22～29℃台、50m深で12～24℃台、100m深で10～21℃台、200m深で6～16℃台でした (図2)。
- 前月と比較すると、0m深では犬吠埼沿岸域 (141° E周辺) を除いて降温傾向、50～200m深では大洗の141° 30' E以西と会瀬で昇温傾向、他では降温傾向となりました (図3)。
- 平年と比較すると、0m深では概ね「平年並」、50～200m深では概ね「平年並～やや高め」となりました (図4)。
- 黒流は会瀬の141° E以东で逆潮傾向、他で真潮傾向となりました。

2 本県周辺海況の現況

- 本県海域の0m深水温は22～29℃となっています (図1)。
- 黒潮は犬吠埼の東60マイルを北東に流れています。黒潮の北限は144° E付近で36° 30' N付近まで達し、北偏しています (9月12日海上保安庁「海洋速報」より)。
- 鹿島・犬吠埼沖には黒潮が流れ、会瀬・大洗の141° 30' E以西には黒潮系暖水が波及しており、その中間域には親潮系冷水が存在するという特異的な海況となっています。
- また、岩手県～福島県沖の100m深には親潮系冷水が存在しています。

3 今後1か月の見通し

- 1か月後の0m深水温は、今後、季節的な気温の低下に伴って降温する見込みです。そのため、黒潮流路周辺を除いて概ね「平年並」、黒潮流路の鹿島～犬吠埼141° 30' E以东では「やや高め」となる見込みです。
- 1か月後の100m深水温は、141° 30' E以西では福島沖の親潮系冷水の影響を受けて「やや低め～平年並」、黒潮流路付近では「やや高め～高め」で推移するでしょう。

【参考】9月の0m深の平年値は、142° E以西の30年 (1991-2020) 間の平均水温

(定線別平年値*) 会瀬: 23～25℃台、大洗: 23～25℃台、鹿島: 23～26℃台、犬吠埼: 24～27℃台
詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 小熊 進之介)

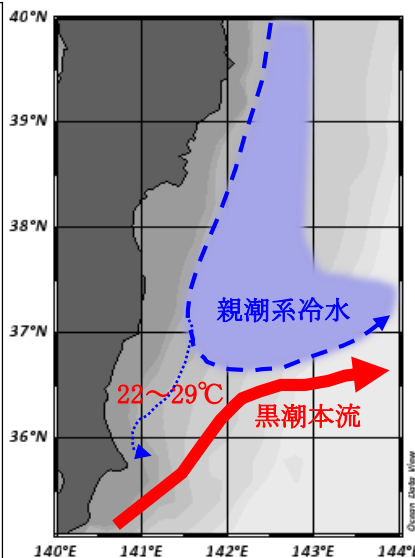


図1. 海況の現況 (9月11日)

※水温は平年値と比較して、
±1.5℃が「平年並」、
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

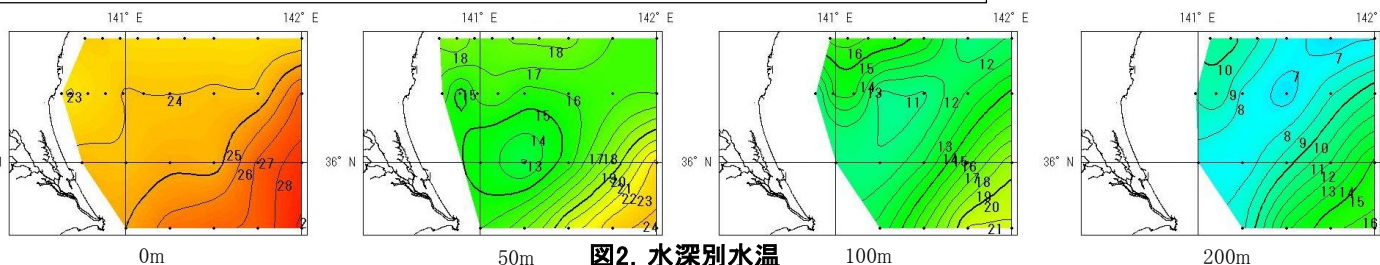


図2. 水深別水温

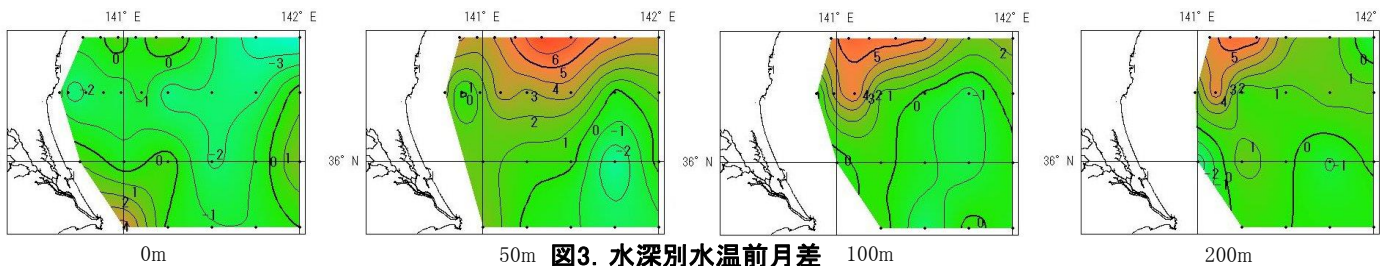


図3. 水深別水温前月差

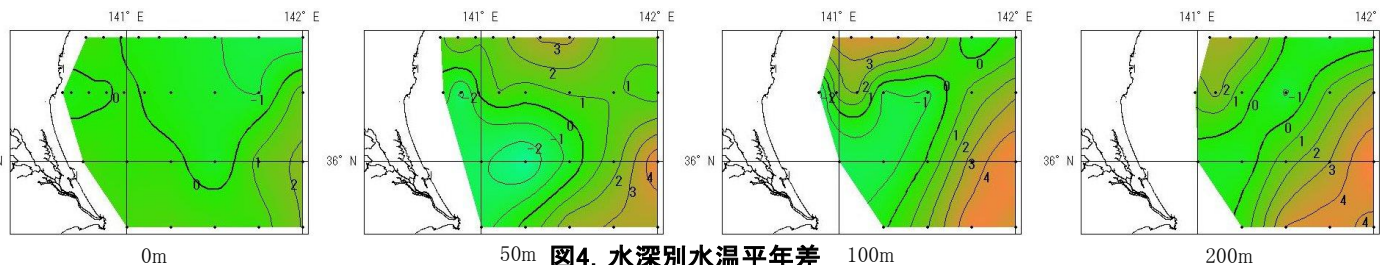


図4. 水深別水温平年差

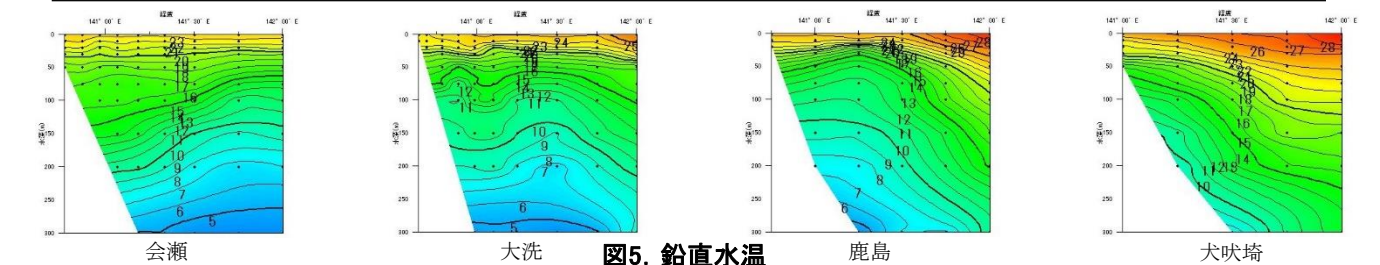


図5. 鉛直水温

【次号予告】 R4.9.22.発行の「水産の窓」は、『サバ類の漁況と秋漁の予測』を予定しています。